

田中士堂 （本名） 哲學者。慶應二年十一月二十日武藏國生れ、昭和七年五月九日没（二六七一—一九二二）。本名喜一。筆名士堂學人。同志社で中退しアメリカ公留學。歸國後東京高等工業學校、早稲田大學、を教大學各級教授歴任。

著書『書齋より街頭へ』（明治四十四年五月五日廣文堂書店）、『吾が非哲學』（大正二年十一月二十五日敎文館）、『士堂論集』（大正四年二月十八日新潮社）『現代評論選集』（『改造の試文』（大正四年十月二十四日新潮社）、『福澤諭吉』（大正四年十一月十七日實業之世界社）、『卿等のため公代言』（大正六年六月十五日廣文堂書店）、『國民哲學の建設』（大正八年八月二日大法社）、『創造と享樂』（大正十年十一月十八日大法社）、『教養主義の文化へ』（大正十二年十一月十日博文館）、『現代文化の本質』（昭和四年二月八日東洋経済新報社出版部）、『士堂選集』（第一冊『徹底個人主義』昭和二年十一月一日、第二冊『福澤諭吉』（十四年一月一日、第四冊『田中士堂』）二月十日關書院）等。

